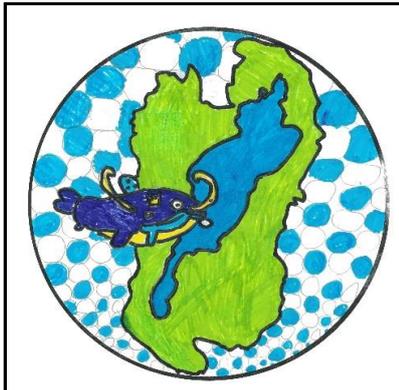


琵琶湖流域下水道50周年記念事業
マンホール蓋デザインコンクール 入賞作品



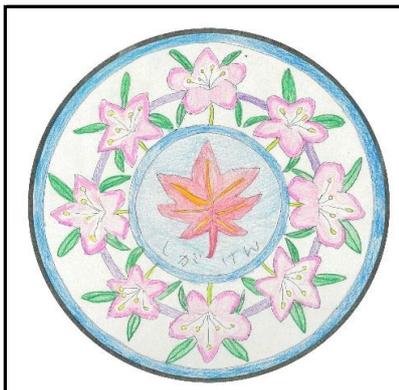
『滋賀県びわこおおなまず』
大津市立志賀小学校3年 南 来夏(みなみ らな)さん

滋賀県名物のびわこおおなまずをめいんにびわこの形をうしろにかきました。滋賀の名物なのでよこに滋賀と書きました。少しでも明るくするために花火を書きました。



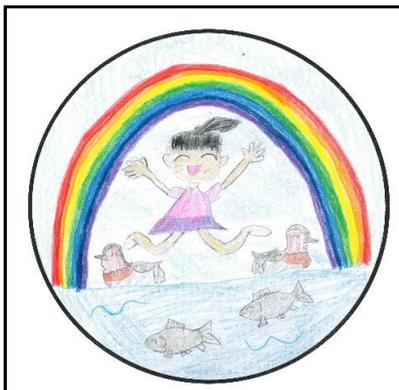
『しがけんの大なまずの王なまず』
大津市立志賀小学校3年 佐々木 心太郎(ささき しんたろう)さん

しがけんのびわこ大なまずの王なまずが、わらっています。コロナがはやっているので王なまずがげんきをとどけているようです。あわは、下から上へ大きくなって上っています。



『しがけんのきとおはな』
守山市立玉津小学校1年 寺内 心咲(てらうち みさき)さん

おはながすきなのでおかあさんにしらべてもらったら、しがけんのきはもみじでおはなはしゃくなげとしりました。しゃくなげはとてもむずかしかったけどしゃしんをみていっしょうけんめいかきました。あおとみずいろはびわこをイメージしました。



『わたしとにじと大すきなびわこ』
野洲市立北野小学校3年 加藤 美琴(かとう みこと)さん

しがけんに生まれて、そだってびわこの生き物が大すきです。びわこにかかるときれいなにじをいつかみてみたいと思ってこの絵をかきました。



『ゆめいっぱい志賀』

大津市立志賀小学校3年 中野 ひまり(なかの ひまり)さん

空、びわこにけしごむをとんとんしたり、色をまぜたりしました。サインペンを花火につかいたかったのでびわこにうつるかげにしました。お花もつかいたかったからつかいました。しがらきやきをかわいくしました。自しん作で、えらばれたいです。



『自ぜんいっぱいのが』

大津市立瀬田北小学校3年 菅沼 宏基(すがぬま こうき)さん

しが県にある文化や生物がいつまでもつづくようにしたい。



『だすきしが』

湖南市立三雲東小学校1年 勝井 更咲(かつい さらさ)さん

しがらきのたぬきがすきなのでたぬきをかきました。



『滋賀の「木、花、鳥」』

守山市立物部小学校6年 栗原 桜(くりはら さくら)さん

滋賀の代表的な「木、花、鳥」をアピールしました。滋賀の事をいろいろな人に、知ってもらいたいというおおいを込めました。



『Enjoy Shiga☆』

近江八幡市立金田小学校6年 木村 日彩南(きむら ひさな)さん

私がいいと思った滋賀のものを絵にして、ギュッとつめ込みました。また、絵にこだわったのは、もちろんですが、はい景にも、とことんこだわり、たくさんの色を使って、グラデーションをつくり、楽しい感じに仕上げました。



『滋賀県琵琶湖50周年』

大津市立志賀小学校6年 桂 愛唯里(かつら あいり)さん

右側はびわこにかんするびわこ花火、ビワコオオナマズ、をかきました。一番がんばったのは、近江神宮です。形や中の細かいところもがんばりました。花火も大きくうちあがっているように大きくかけました。



『夜の琵琶湖』

大津市立志賀小学校6年 村上 和香奈(むらかみ わかな)さん

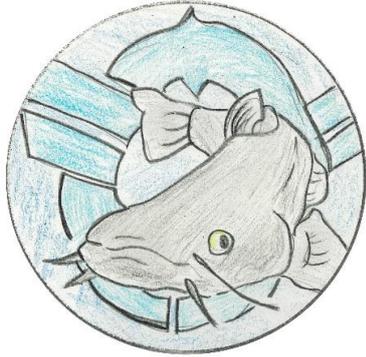
デザインの説明:正面に見えるのは、白鬚神社です。かげつけをがんばりました。夜空に見えるのは、花火です。びわこ花火大会をイメージしました。右がわは桜、左にはびわこオオナマズです。こめた思いは、びわこと、日本の文化を大事にしたいです。



『カイツブリの池』

甲賀市立大原小学校6年 松岡 虹湖(まつおか にこ)さん

滋賀の花や鳥を知ってもらいたかったのでカイツブリの池と、すぐそばにシャクナゲがあるようにかきましたー^^



『滋賀といえば』

守山市立物部小学校6年 川窪 友輔(かわくぼ ゆうすけ)さん

滋賀のシンボルの中にビワコオオナマズをかくことでビワコオオナマズが滋賀の象徴であることを表した。



『母なる湖と滋賀の生物』

守山市立玉津小学校6年 小森 綾乃(こもり あやの)さん

びわ湖の水は生き物や植物を育てていて、滋賀県に水を供給していることから、「母なる湖」(MotherLake)というキャッチコピーができています。その「母なる湖」をイメージして描きました。



『滋賀のことをもっともっと広めよう!』

大津市立志賀小学校6年 南 優亜(みなみ ゆあ)さん

このマンホールのデザインは、「滋賀県ってこんな県なんだな」「すごいみ力がいっぱいだな」と思ってもらえるように書いたマンホールです。滋賀県の人でも知らない人が多い滋賀県の花や、滋賀県の自然ゆたかなことを描きました。



『自然がいっぱい私のふるさと』

守山市立物部小学校6年 田家 梨花(たや りか)さん

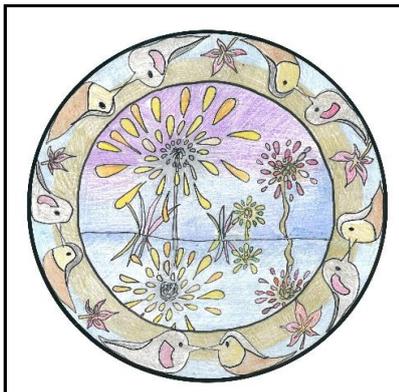
琵琶湖を中心に豊かな自然にあふれ心があたたかくなる風景が滋賀にはあります。浮御堂、ヨシ、ホタル、私の大好きな滋賀らしい風景を描きました。滋賀って美しい! 私のふるさとの魅力をみんなに知ってもらいたいです。



『歴史から伝わる滋賀県』

大津市立青山小学校6年 井上 皓太(いのうえ こうた)さん

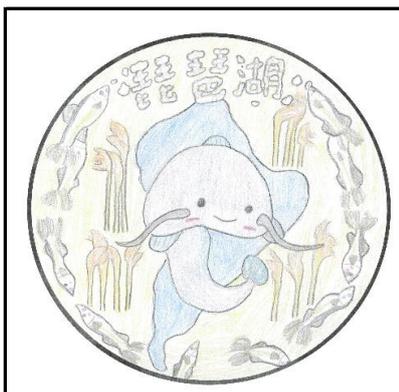
滋賀県の歴史をたくさん書いて滋賀の魅力を伝えられるような思いでつくりました。それぞれの歴史建物たちは、琵琶湖を中心に歴史の建物の位置がわかるようにしました。白髭神社、びわこ花噴水、びわこ大橋、瀬田の唐橋、彦根城、びわこを書きました。



『びわこにかぶ 花火とかいつぶり』

竜王町立竜王西小学校4年 齊内 光優(さいうち こう)さん

滋賀のみりよくといえば、やっぱり「びわ湖」なので、毎年びわ湖でおこなわれる、きれいな花火大会をかきました。滋賀の鳥の「かいつぶり」は、なかよくびわ湖をおよいでいる様子をかきました。



『守れ！琵琶湖の固有種』

大津市立青山小学校6年 小林 芽佳(こばやし めいか)さん

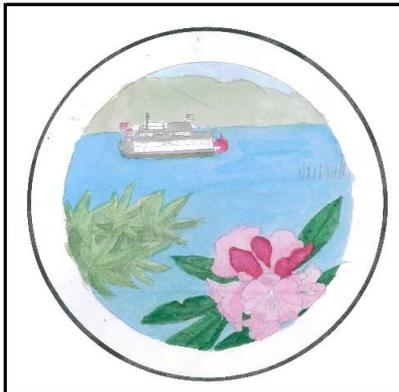
絶滅が心配されるビワコオオナマズをメインにして、そのまわりを琵琶湖特有の魚であるモロコやヨシで囲みました。そしてモロコがだす泡で琵琶湖とかきました。いつまでも、自然の美しい琵琶湖であってほしいという思いと、琵琶湖にすむ生き物たちがこれからも元気に暮らしてほしいという思いをこめました。



『かるたの都、近江神宮』

大津市立志賀小学校5年 羽田 侃太郎(はだ かんたろう)さん

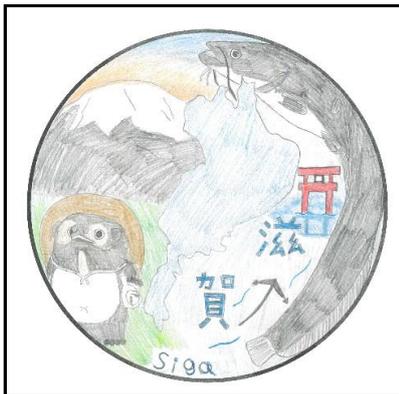
大津市のみ力を分かりやすく、まとめるため、中心にかるたの名所「おうみじんぐう」をかき、まわりにかるたの名所だと伝えるかるたを円にそって、かきました。



『琵琶湖とシャクナゲ』

大津市立志賀小学校6年 藤家 ひたき(ふじいえ ひたき)さん

滋賀県の花は、シャクナゲで木は、モミジなのでそれを描きました。琵琶湖には、ミシガンとアシを描き、後ろの山は比良山です。ミシガンの細い所やモミジとシャクナゲのこい色をつけるのをがんばりました。



『Hurusato Siga』

日野町立桜谷小学校6年 遠城 壮太(えんじょう そうた)さん

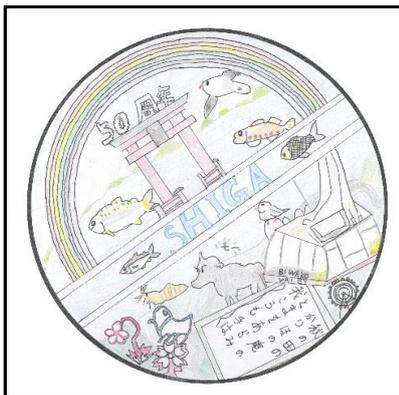
滋賀県の有名な工芸品や生き物をかきました。滋賀県のみりよくをもっとみんなにしてほしいという願いでかきました。



『びわこと信楽やきの輪』

大津市立志賀小学校5年 新家 千帆(しんや ちほ)さん

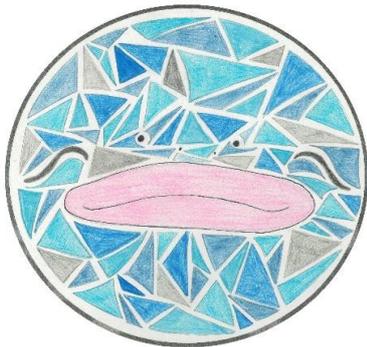
いろいろな色を作って、一番にている色を使いました。一番たいへんだったところは、たぬきの色をムラなく、信楽やきのたぬきの色に似るようにしたことです。たぬきもっているものの、漢字を、ほんとうに筆でかいたようにするところもこだわりました。滋賀県をしらない人でもこれを見て少しでも興味をもってほしいです。



『滋賀県の魅力いっぱいマンホール』

大津市立志賀小学校6年 森田 もあ(もりた もあ)さん

このマンホールには「滋賀県といったら」といったものを入れました。例えば、絶景パワースポットである「白髭神社」はとてもきれいで、琵琶湖にかかる「虹」は美しいです。他にも、ちはやふるで話題になった百人一首「近江神宮」や今は無いびわ湖タワーにあった観覧車があります。



『なまずずずず。』

愛荘町立秦荘中学校3年 青山 果夢(あおやま らむ)さん

青の色を全部一緒にしなかったのがポイントです。口びるを強調したかったので1つだけピンクをいれたのが工夫したところ！全部三角にしているんな形をとりいれたのが自分のオリジナルをいれました！



『はねる鮎』

近江兄弟社中学校3年 梅原 瑛美華(うめはら えみか)さん

鮎がいきおいよく水面からはねている様子を模様のように描いて表現しました。



『まわる滋賀』

長浜市立浅井中学校3年 柳瀬 愛菜(やなせ あいな)さん

この部分はびわ湖の波を表わしています。真ん中には大きく滋賀県の地図を描いていて全7つの市をていねいに表わしました。この7つの市のまわりには2匹のビワコオオナマズを描いてみました。滋賀の水のめぐみを表わしたマンホールです。



『滋賀の宝』

長浜市立浅井中学校2年 柴田 一咲(しばた いっさ)さん

このデザインには、滋賀県の持つ宝物を描きました。周りに描いたのは、メタセコイアの葉っぱや、鮎です。中に描いたのは、ビワコオオナマズ、お米、琵琶湖などです。滋賀県には、豊かな自然があるということが伝わるように描きました。



『滋賀ラッキー☆マンホール』
大津市 竹川 紗希(たけかわ さき)さん

滋賀県の名物である鮎寿司、県花のシャクナゲ、琵琶湖の中には、山と街並み、エリ漁、漁船、鮎寿司になる前の鮎が泳いでいます。すぐに消えてしまう虹となかなか飛んでいる姿を見ることができない県鳥のカイツブリで、滋賀ラッキー☆な気分になってもらえたらと思います。



『豊かな滋賀』
野洲市 高橋 歩(たかはし あゆみ)さん

四季折々の風景が楽しめる歴史ある名所の数々、雄大な琵琶湖の自然、大古の昔から現代までがうまく混ざり合っている滋賀の豊かさをマンホールに詰めました。見た目のインパクトとかわいらしさを重視して、信楽焼たぬきを主役に配置しています。